

編集 あいち民主県議団
(県政レポート編集委員会)

〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2 愛知県庁内
メールアドレス:shinsei-aichikengidan@gmail.com
HP:https://shinsei-aichi-kengidan.com/

本レポートは、あいち民主県議団に交付されている政務活動費の広報費を
充当して作製・配布しています。ご意見・ご要望をお寄せください。



若者世代 (Y、Zα世代) の皆さんの 「声」を「形」にするために目指します 「ヤング愛知」



愛知県議会議員
(半田市選出)

あさくら浩一

「ヤング愛知」を合言葉に、県民一人ひとりが希望を持ち安心して暮らせる愛知の実現を目指し、今年度はZ世代を中心に若者の様々な声をしっかりと拾い、多様な価値観を尊重し、持続可能である地域社会の構築に貢献します。



愛知県議会 (6月19日~7月8日) では一般会計で120億8,749万8千円を増額補正しました。

《 主な内容 》

- ① カスタマーハラスメントのない社会の実現を目指し、基本理念やカスハラ禁止などを定めた「愛知カスタマーハラスメント防止条例」を制定し、条例の実効性を高めるため、相談窓口の設置やカスハラ防止に関する普及啓発動画の作成を実施
- ② 米国の関税措置の影響を受ける中小・中堅企業を支援として県制度融資の「経済環境適応資金・サポート資金 (経済対策特別)」に「米国関税措置・物価高対応枠」を設け、融資対象者の要件を緩和するとともに、信用保証料を補助し、中小・小規模事業者の事業継続を支援するための予算
- ③ 高等学校等の授業料に係る保護者の経済的負担を軽減
高等学校等就学支援金の支給対象外である年収約910万円以上の世帯に対し、高等学校等の授業料に係る保護者の経済的負担を軽減するために、生徒一人当たり11万8,800円を上限に支給する予算

我々は現役世代への支援を手厚くする政策を掲げ、特に若者世代に、世代間格差の解消そして負担を軽減する政策を掲げ、その政策を実現し続け変化を実感していただくことが我が「あいち民主県議団」への支援につながると考えます。

そこで世代間格差の解消、現役世代、特に若者世代 (Y、Zα世代) の負担を減らす「主役がヤング、ヤング愛知」の実現といったキャッチフレーズを掲げ、特に出産、子育て、教育、就職、労働、出会い、家庭のそれぞれの場面で現役世代、特に若者世代 (Y、Zα世代) の負担を減らす政策を中心に実現を目指します。



あいち民主県議団
団長 天野正基



令和7年度 あいち民主県議団議会役員等

あいち民主県議団役員

団長	天野正基 (小牧市)	副団長	
幹事長	朝倉浩一 (半田市)	副幹事長	小木曾史人 (あま市及び海部郡)
総務会長	桜井秀樹 (豊田市)	副総務会長	藤原聖 (西尾市)
政策調査会長	松本まもる (緑区)	副政策調査会長	阿部洋祐 (豊田市)
監事	山口健 (岡崎市・額田郡)	監事	江原史朗 (南区)

議会役員等

常任委員会	総務企画 (4)	理事長 江正成	森井元志	朝倉浩一	黒田太郎
	県民環境 (3)	委員長 鳴海やすひろ	理事 高木ひろし	福田喜夫	
	福祉医療 (4)	副委員長 島孝則	理事 天野正基	鈴木まさと	日比たけまさ
	経済労働 (4)	副委員長 細井真司	理事 かじ山義章	桜井秀樹	阿部洋祐
	農林水産 (3)	委員長 安井伸治	理事 鈴木純	谷口知美	
	建設 (3)	理事 河合洋介	松本まもる	山口健	
	教育・スポーツ (3)	副委員長 江原史朗	理事 富田昭雄	村嵩嘉将	
特別委員会	警察 (3)	委員長 小木曾史人	理事 高橋正子	藤原聖	
	議会運営委員会 (4)	副委員長 鈴木まさと	理事 朝倉浩一	理事 桜井秀樹	天野正基
	デジタル化・地方創生調査 (4)	理事 高橋正子	鈴木まさと	福田喜夫	阿部洋祐
	カーボンニュートラル調査 (3)	委員長 日比たけまさ	理事 高木ひろし	細井真司	
一部事務組合	安全・安心対策 (3)	副委員長 黒田太郎	理事 朝倉浩一	江原史朗	
	子ども・子育て対策 (3)	委員長 かじ山義章	理事 谷口知美	山口健	
	アジア・アジアパラ競技大会推進 (3)	理事 鈴木純	鳴海やすひろ	藤原聖	
審議会	競馬 (3)	天野正基	安井伸治	島孝則	
	競輪 (3)	議長 長江正成	小木曾史人	村嵩嘉将	
政治倫理審査会	名古屋港 (5)	副議長 富田昭雄	監査委員 森井元志	港管建設委員長 河合洋介	桜井秀樹
		松本まもる			
都都市計画	政治倫理審査会 (4)	副会長 高木ひろし	高橋正子	長江正成	森井元志
	屋外広告物 (1)	安井伸治			
	都市計画 (2)	常務委員 谷口知美	松本まもる		

★ 無料 法律、会計相談のお知らせ ★

○日時 第1・3木 14:00~16:00

○場所 あさくら浩一事務所 ☎0569-47-6566

○相談者 弁護士 青葉憲一・税理士 鈴木健司

事前に電話で
予約申し込みを
してください

あさくら浩一事務所

〒475-0864 半田市前崎西町59番地 半田士ビル1F (開所時間/10:00~17:00 休日/日・祝)
代表電話 0569-47-6566 Fax. 0569-47-6567

あいち民主県議団
の活動をチェック!



第20回アジア競技大会
(2026/愛知・名古屋)



ホノホン

第5回アジアパラ競技大会
(2026/愛知・名古屋)



ウズミン

あいち民主県議団 代表質問から

(6月23日 本会議)



総務会長 桜井 秀樹 議員 (豊田市2期)

県民本位・生活者本位の県政改革を真摯に考え、愛知県政の進展のため必要な施策の実現に向け、6項目12問にわたり知事の考えを質しました。

1 米国税政策について、とりわけ自動車産業における影響や、今後の愛知県の取組は？

2 国内自動車メーカーの2025年度業績見通しでは、複数の企業が関税措置の影響による減益を見込むなど、先行き不透明感が高まっている。また、自動車部品への追加関税措置が適用されたことを受け、緊急対策パッケージ第2弾において、県内中小・中堅自動車サプライヤーによる新たな事業分野への展開や販路開拓へのチャレンジに向けて、ケーススタディ型のワークショップにより新事業展開計画を策定した上で、専門家による伴走支援、試作品開発への資金支援により、新規事業の立ち上げを後押ししていく。

3 カスタマーハラスメント防止条例の実効性を担保するため取組は？

4 南海トラフ巨大地震への対応について？

5 アジア・アジアパラ競技大会において大会ボランティアの活躍を今後活かす取組について？

知事 保育所や幼稚園に通う前の子どもの健やかな育ちを支えるだけでなく、家庭で子育てをしている保護者が、通園先となる保育所等とつながること、孤立感や不安感

知事 国内自動車メーカーの2025年度業績見通しでは、複数の企業が関税措置の影響による減益を見込むなど、先行き不透明感が高まっている。また、自動車部品への追加関税措置が適用されたことを受け、緊急対策パッケージ第2弾において、県内中小・中堅自動車サプライヤーによる新たな事業分野への展開や販路開拓へのチャレンジに向けて、ケーススタディ型のワークショップにより新事業展開計画を策定した上で、専門家による伴走支援、試作品開発への資金支援により、新規事業の立ち上げを後押ししていく。

本会議の録画視聴はこちらから 愛知県議会ホームページ https://www.pref.aichi.jp/gikai/

あいち民主県議団 一般質問から

(6月24・25日 本会議)

ギャンブル等依存症の予防対策の充実



森井 元志 議員 (守山区5期)

今議会では、ギャンブル等依存症対策の充実、畜産業の温室効果ガスの抑制、教員間のハラスメント対策、そして中小企業の人手不足解消に向けた外国人インテリゲンチップの活用について県に考えを質しました。

「スポットナース」運用本格化



安井 伸治 議員 (港区3期)

今年4月現在、訪問看護事業所は10年前の倍となる約1300カ所となり人材不足が深刻化。看護師不足で病床を休止する医療機関も出ています。働いていない「潜在看護師」の復業をどう進めるかが課題となっている。こうした状況を受け、県は本年度、子育てや介護を抱える看護師らが空き時間に働くことができる「スポットナース支援事業」の運用を本格的に開始する。

不耕起V溝直播栽培による米作り



黒田 太郎 議員 (千種区3期)

愛知県が開発したコメを安く作る技術、不耕起V溝直播栽培について、その特徴、今後の取り組み方針について県に問いました。答弁は次のとおりです。

産後ケア事業と県立高校の危機管理



小木曾 史人 議員 (あま市及び海部郡2期)

医療機関とまとめて契約を結ぶ「集合契約」の導入を提案、県当局からは検討していくと前向きな答弁を得た。また、多発する学校への不審者侵入事例を例に、県立高校への防犯カメラの設置促進を求めたところ、教育長は今後設置を加速していくと答弁。その他、スタートアップ戦略の充実、大規模災害を想定したドローンの利活用と安全な航空運用調整の推進、被災者支援システムの普及について質問、積極的な取り組みを求めた。

あいち民主県議団 委員会質問

(7月1日 本会議)



愛知県議会議員 あさくら 浩一

高齢者の交通事故抑止に向けた取組について伺います。昨年、愛知県内では交通事故で141人が亡くなり、その半数以上である77人が65歳以上の高齢者でした。特に、歩行者が41人、自転車乗車中が17人であったことから、高齢者の歩行者・自転車対策は喫緊の課題と認識しています。一方で、高齢者による高速道路の逆走やアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故も多発しており、幸い軽傷で済みましたが、私の義理の娘も高齢者による信号無視で事故に巻き込まれました。今年に入ってから高齢者の交通事故の発生状況とその特徴について教えてください。

朝倉委員 高齢者の交通事故抑止に向けた取組について伺います。昨年、愛知県内では交通事故で141人が亡くなり、その半数以上である77人が65歳以上の高齢者でした。特に、歩行者が41人、自転車乗車中が17人であったことから、高齢者の歩行者・自転車対策は喫緊の課題と認識しています。一方で、高齢者による高速道路の逆走やアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故も多発しており、幸い軽傷で済みましたが、私の義理の娘も高齢者による信号無視で事故に巻き込まれました。今年に入ってから高齢者の交通事故の発生状況とその特徴について教えてください。

朝倉委員 高齢者の死亡事故のうち、歩行者が約4割を占めているとのことですが、県として高齢歩行者対策にどのような取り組みを行っているのでしょうか。

朝倉委員 高齢者の死亡事故については理解しました。一方、高齢者の死亡事故には自転車乗車中のもも多く、全体の25%を占め、その中には信号無視や一時不停止など交通ルール不遵守による事故もあるとのこと。2026年4月からは自転車の交通反則通告制度、いわゆる「青切符」が導入されます。交通安全教育を受ける機会が少ない高齢者に対し、県はどのように取り組んでいますか。

朝倉委員 高齢者の自転車運転における交通ルール遵守のため、老人クラブなどで「自転車シミュレーター」を使った体験型講座を実施し、ルールや危険性の周知を図っています。2026年4月の「青切符」導入に向け、今年度作成予定のルールブックはシルバー人材センターや公民館などにも配布予定です。今後も交通安全防止に向けた取り組みを継続していきます。

朝倉委員 要望があります。先日、弊社顧客の高齢女性が安全装置付きの新車購入を検討していましたが、最近の事故報道を受けて免許返納を決定されました。高齢者が被害者となる事故だけでなく、踏み間違いや逆走など加害者となる事故も発生しており、対策は喫緊の課題です。運転免許の自主返納制度やサポカー限定免許の周知をさらに進めていただくよう要望します。

7月20日投開票で行われた参議院選挙では、あいち民主県議団が応援しました2名の方々、当選されました。皆様の熱い応援、誠にありがとうございました。



水野 こういち (国民民主党)



田島 まいこ (立憲民主党)